

さつま町 商工会だより



2011年2月発行

編集 さつま町商工会 〒895-1803 鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1531 電話(0996)53-1141



ごあいさつ

さつま町商工会

会長 小牧 紘一

あけましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春を迎えられた事とお慶び申し上げます。

昨年は宮崎で発生した口蹄疫の為、町や各地域団体の年中行事、イベントなど事ごとく中止、延期になり、多くのチャンスが失われ私達商工会員、特に農畜産の方々は勿論、旅館、飲食業をはじめ地域経済に多大な被害が発生しました。4年前の水害やリーマンショックによる不況に輪を掛けられた状態でした。

しかし、昨今の報道によりますと製造業、特に自動車、電機、電子IT関連に投資がなされ、ほんの少しではあるが明るさが見え始めたとあります。

昨春秋、口蹄疫対策や不景気対策によりプレミアム商品券が1億1千万円発行されましたが、7,000万円は地元小規模事業所で消費され大型店は1/3位と前回より大きく伸展しました。

これは、自動車修理工場、畳組合、スタンブ会や家庭電器店などで工夫された売込みなど各業界、各店の工夫、努力の賜物だと思えます。これは、まだまだ売り方、キャンペーンの打ち方で売上げは上向く事を物語っていると思います。

また、11月のさつま町合併5周年記念事業の一環として夜のねぶた祭や新音頭発表会、花火大会に合わせ大売出し抽選会など企画しましたが、全て大成功に終わることができ、

町や町民の皆様も認めて頂いたのではと思います。

町民全員が現状を認識し他力本願ではなく自助努力が第一、次に互助そして共助、公助により創意工夫が何より大事と言う事が証明されました。

3月12日に九州新幹線全線開業となりますが、町人口減少、労働人口・購買人口減少は益々進行する事は確実です。

しかし、開通を機に梅まつり、竹の子、ほたる舟、鮎解禁など短期ではあります次々と他にはない特徴を生かしイベントや売出しに工夫すれば、交流人口を増やし売上げ増を図れます。スポーツコンベンションも商機の一つと捉え研究しましょう。

今こそ商工会を活用し、皆で知恵を出し負け癖？不景気慣れ？(ルージングカルチャ)から脱却しましょう。激特工事の不使もありますが完成したら「災害から大きく生まれ変わった街として攻めに転ずるチャンスとなります。また、行きたい町、滞在したい町、癒される町、人情味のある町……これが桜島、霧島など大きな観光地がなくても体験型やおもてなしなどで客を呼べる時代です。町民、会員の皆様の誰かがでなく各自が主役となりましょう。

特に役員、職員、各部会や各委員会は率先垂範し危機感を持って自己研鑽に励み全員で乗り切りましょう。

10月20日の記録的豪雨により、奄美大島の各地で土砂崩れや浸水などが発生し、多くの住民の方々や商工会会員も甚大な被害を受けました。

さつま町は平成18年7月に県北部豪雨災害により大きな被害を受けており、その時に全国各地からお見舞いを受けた立場として、今回の奄美豪雨災害では義援金の募金活動等を行いました。

まず、いち早く女性部が、災害発生直後に部員に呼びかけてタオルや靴下などの生活物資を持ち寄り、10月29日にダンボール8箱をあまみ商工会に発送しました。

県青連では、会員事業所の貴重な顧客である地域住民の皆さんに対する特別義援金活動を行い、部員及び部員の事業所で集まった義援金32,380円を県商工会青年部連合会に送金しました。

商工会の窓口でも募金箱を設置し、県北部豪雨災害で大きな被害を受けた虎居地区の商店街では自主的に募金活動が行われ、青年部・女性部では11月14日のさつま町5周年のイベントと21日のさつまフェスタで募金活動を行いました。

集まった皆様からの義援金66,477円は12月1日に県商工会連合会に送金しました。

多くの皆様方の温かい善意に深く感謝申し上げます、ご報告致します。

奄美豪雨災害へ 義援金等を送る



青年部・女性部フェスタ募金活動



さつま町商工会
青年部長
平島 賢一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は青年部活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

昨年を振り返りますと、青年部予算の大幅な減額で始まった二十二年。親会の予算減少に伴うものとして理解しつつ、これからどうしていくべきか部員全体が青年部の運営について考えていく良い機会となりました。しかしながら口蹄疫問題でイベントなどが相次いで中止又は延期となり、それぞれの家業にも少なからず影響が出ていることを感じながら



さつま町商工会
女性部長
池山 れい子

あけましておめでとございます。年明け早々の雪に皆様もゆっくりとしたお正月をお迎えだったのではないかと思います。(私だけだったかな?) 昨年は宮崎の口蹄疫で商工業者の私達にとりましては、大変な痛手な年となりました。

それでも「さつま町合併5周年」

の青年部活動でした。

その中で、部員の山之口真広君(山之口ストア)が9月に開催された「若い経営者の主張」県大会で見事優勝し、鹿児島県代表として沖縄県で開催された九州大会に出場しました。このことは一昨年堀之内力三君に続き、県内外に広く「さつま町」をアピールすることが出来たと大いに感謝しております。

また、十一月に開催された商工会主催の「さつま町五周年記念イベント」での販売活動(から揚げ・わたがし)でも成功を収めたことは、今後の新しい青年部の動きになったと確信しております。

このような活動を通して、青年部はこれからも商工業や地域振興発展の為に頑張つて参りますので、引き続き、ご指導ご協力をお願いいたします。

の式典に伴い部員の皆様にはイベント行事に際し、多大なる御協力を頂き、大盛況に終えられたことに大変感謝とお礼を申し上げます。女性部におきましては、本日に皆様の御協力のお陰様にて順調に活動が出来ますことを紙面をお借りし、お礼を申し上げます。

また、今年は節目の年でもありまして、4月の総会へ向けて事務局共に執行部一丸となり一生懸命に努めさせて頂きまますので、更なる御協力をよりよくお願い申し上げます。

言葉足らずではありますが、新年の「あいさつ」とさせていただきます。

女性部コーナー

元気でキレイになるレッスン 『筋膜マッサージ』で 心と体のセルフメンテナンス!

11月20日に北薩地区女性部研修会が開催され、以下の講演がありました。皆さんも実践してみてください。

★筋膜マッサージとは

筋膜に外側から「はがす」「ゆるめる」「さする」などの刺激を与えることで、癒着をとり、筋肉をゆるめ、こりや痛みを解消し、関節も十分動くようになります。また、血液・リンパの流れをよくします。

①顔の筋膜マッサージ



①こめかみを外側、目の前を外側。②目の筋をV字にしこく。③目の後ろをこく。④背から頸部にリンパを流す。⑤背を後ろに回す。

②肩こり・腰痛のメンテナンス



①この筋の筋をゆるめ、こりをとる。②腰の下を、後ろとよくゆるめ、こりをとる。③体をよくゆるめ、こりをとる。④腰をゆるめ、こりをとる。⑤腰をゆるめ、こりをとる。

筋膜マッサージを長続きさせるつりは
「ながら」でやること!

(テレビ見ながら…料理しながら…お風呂の中で…etc)

筋膜マッサージをあることで、あなたの心や身体には、きっと何らかの変化が出てくると思います。自分の変化に気づいてみましょう!

青年部コーナー

「若い経営者の主張」県大会で優勝! 九州大会に出場する

< 県大会 >

第36回県青連「若い経営者の主張」大会が出水市高尾野町で開催され、7月に北薩地区大会で優勝した山之口真広さん(紫尾・有)山ノ口ストア)が出場しました。

当日は、県内各地より240名の青年部員と来賓の方々が出席される中、県内10ブロックの代表者10名が、1人10分の持ち時間で日頃の青年部活動や地域振興・まちづくりについての発表を行いました。

審査の結果、山之口真広さんが見事優勝し鹿児島県代表となり、一昨年度の堀之内力三さん(屋地・堀之内酒店)の優勝に続き、2年ぶりにさつま町が優勝し、北薩地区が三連覇を果たす快挙となりました。

< 九州大会 >

10月7日(木)沖縄県宜野湾市で九州地区「若い経営者の主張」大会が開催され、九州各県の代表者8名が発表を行い、山之口真広さんが鹿児島県代表で発表を行いました。どの発表者も各県の優勝者として、素晴らしい発表が行われました。

審査の結果、熊本県代表の青年部員が優勝し、山之口さんは惜しくも優勝を逃したものの、堂々とした素晴らしい発表でした。

また、今回の九州大会に併せて今年度初めて沖縄県うるま市商工会青年部が発起人となり、九州各県のひらがなの青年部で組織する「ひらがなの会」の発足式が行われ、各青年部の事業活動の報告や意見交換などを行い、交流を深めました。なお「ひらがなの会」は、交流とネットワークの強化を目的に、今後九州大会等に併せて開催していくこととなりました。



商品券関係

とくとく商品券が販売される

今年度第2弾の「とくとく商品券」は11月1日から販売を開始し、発行額は口蹄疫影響景気対策もあり、総額1億1千万円の商品券の販売を行いました。

新たな取組も行われました

会員事業所においては、今回の商品券を如何に取り込んで売上増加に結び付けようかと、以下のような積極的な取組もなされております。

- ① 量組合では、商品券発売に併せてチラシを出し、商品券利用で5%割引
- ② ちくりんスタンプ会では「商品券でのお買い物 大歓迎」のほりを作成し店頭に掲げ、商品券でのお買い物には常時2倍セールを実施。
- ③ 薩摩スタンプ会では商品券での買い物は2倍セールを実施
- ④ アジサイスタンプ会では、とくとく商品券での買い物1,000円毎に抽選券を進呈し抽選会を実施
その他、自動車整備工場の車検や修理、電気店がエコポイント半減前に薄型テレビなどの高額商品を商品券利用で更なるお得感をアピールして売上増に結びつけるなど、各事業所で様々な取組みがなされております。

換金の状況

- 第1弾とくとく商品券（6月1日販売開始、総額3,300万円）
 - * 換金総額：32,893,000円
 - * 店舗別換金額：会員事業所（大型店）：16,608,000円（50.5%）
上記以外の会員事業所：12,698,000円（38.6%）
会員以外の事業所：3,587,000円（10.9%）
- 第2弾とくとく商品券（11月1日販売開始、総額1億1千万円）
 - * 換金総額：102,331,000円（H23年1月31日現在）
 - * 店舗別換金額：会員事業所（大型店）：33,216,000円（32.5%）
上記以外の会員事業所：61,512,500円（60.1%）
会員以外の事業所：7,602,500円（7.4%）

商品券のつり銭について

商品券のつり銭については、昨年度「消費者の皆さんからのご意見などを検討し、より消費者の皆さんの利便性を考慮し、つり銭は出すことで統一する」こととなり、お知らせをしております。

最近、消費者の方より「つり銭を出してもらえなかった」とのご意見が寄せられましたので、つり銭については出すことで統一して下さいますよう、ご理解とご協力をお願いします。

各商品券の有効期限と換金期限のお知らせ

今年度発行された各商品券の有効期限と換金期限は以下のとおりです。

使用していない商品券がないか、換金していない商品券はないか、今一度ご確認ください、お得意様（お客様）にも周知下さいますようお願いいたします。

***とくとく商品券（紫色）（6月1日販売開始分）**
消費者の方の有効期限：平成22年11月30日（火）まで
各事業所の換金期限：平成22年12月28日（火）まで
（有効期限・換金期限ともに終了しています！）

***とくとく商品券（水色）（11月1日販売開始分）**
消費者の方の有効期限：平成23年2月28日（月）まで
各事業所の換金期限：平成23年3月18日（金）まで
※非会員事業所でも使用できますが、換金手数料がかかります。

***敬老商品券（黄色）**
消費者の方の有効期限：平成23年2月28日（月）まで
各事業所の換金期限：平成23年3月31日（木）まで
※非会員事業所でも使用できますが、換金手数料も必要ありません。

***合併5周年・口蹄疫影響対策
合同売出し商品券、歳末売出し商品券**
（薄黄色）

消費者の方の有効期限：平成23年2月28日（月）まで
各事業所の換金期限：平成23年3月18日（金）まで
※合同売出し及び歳末売出しに参加の加盟店のみで使用できます。

***さつま町商品券（白色）**の有効期限は発行日より異なります。消費者の方の有効期限は商品券の表面、事業所の方の換金期限は裏面に記載されておりますので、お受け取りの際の確認をお願いします。

※商工会会員事業所のみで使用できます。

- ◎換金日：毎月10日・20日・末日
（休日の場合は、前開所日）
- ◎換金場所：さつま町商工会本所・各支所
※換金には印鑑をご持参下さい。

年男・年女

商工会役員・商工会女性部から年男・年女の方に「①今年の抱負」と「②何でもPR」をしていただきます。※商工会青年部は年男がいまいませんでした。



橋之口富雄さん
（有）橋之口設計
（商工会副会長）

① 今年度は遠慮を控え、まず健康第一で1年間を無事に過ごせる事を願う。厳しいと言われる続けて二十年たちますが、まだまだいろいろな事業に前向きに取り組んでいきたい。商工会役職も皆さんと一緒に頑張りたい。

② 昨年、設計事務所他にコッコ屋（唐揚げ）宮之城店と大口店をオープン致しました。小売業は初めてですが、楽しみながらやっています。是非お立ち寄り下さい。皆様のご来店をお待ちしています。



手塚 良平さん
（有）手塚旅館
（商工会理事）

① 今年3月12日は、いよいよ九州新幹線が全線開通します。鹿児島県にとっては大きなチャンスです。また、卯年は景気の良くなる年と言われています。この流れをしっかりとつかまえて飛躍の年にします。

② 私たち「みやのじよう温泉」は温泉旅館や居酒屋・スナックなどあります。これから歓送迎会の時期を迎えますが、是非みやのじよう温泉街の旅館や飲食店をご利用下さい。



高橋 美音さん
（有）上田屋商店
（商工会女性部）

① 昨年は、スポーツ店と化粧品店を1つに新築し、お客様にも気軽に立ち寄っていただけるよう駐車場を広く取りました。いつも駐車場が満車になるように頑張ります！

② 「さつま町の女性みんな（全員）」を綺麗にするぞー！とスタッフ一同、頑張っています。商工会会員の方のお店にもチラシを置かせていただき、ありがとうございます。皆さん、一度「お試し」にお越し下さい。お待ちしております。

「元気だ！まつりだ！さつま町！」盛大に開催される



平成17年3月にさつま町が誕生してから5周年を迎え、11月14日(日)にさつま町5周年記念事業の一環として、午後4時から商工会主催で、「さつま町5周年・口蹄疫影響景気対策 元気だ！まつりだ！さつま町！」と題したイベントをプラッセだいわ駐車場で開催しました。

当日は、宮ちゃんバンドや紫尾保育園の太鼓演奏、薩摩中学校の吹奏楽、薩摩中央高校のダンスなどが行われ、薩摩中央高校の卒業生で「さつま観光大使」の歌手・榎木美優さんの歌謡ショーでは一般公募で新しく作られた「さつま町町民音頭」が五つ太鼓の演奏に合わせて、文化協会の皆さんの踊りと共に披露されました。

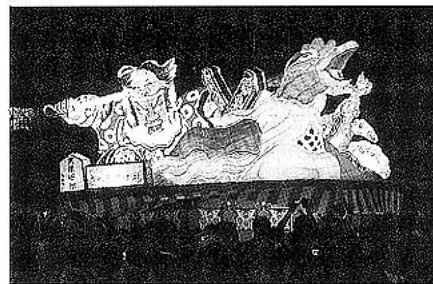
その後、11月1日から町内91店舗が参加して実施された「さつま町5周年・口蹄疫影響景気対策 合同売出し」の抽選会も行われました。

また、5周年を機に青森県鶴田町と友好交流協定が結ばれ、今回青森のねぶたが寄贈され、両町合わせ総勢100名を超える囃子方とハネト(踊り手)と幅5メートル・奥行き3.5メートル、高さ4メートルの明かりが灯された「ねぶた」が登場すると大きな歓声が上がります。通りは幾重もの人垣で埋め尽くされ、通りを練り歩く「ねぶた」と「ハネト」の姿は圧巻でした。

最後には会場の近くにある帝釈天公園から花火が打ち上げられ、来場者は夏場の花火とは一味違った秋の花火を楽しんでいました。

また、当日は祭りを盛り上げようと青年部と女性部が夜店を出店し、青年部がコッコ屋のカラアゲとわたあめ、女性部がコーヒートゼンざいを販売し、多くの親子連れなどの長い列ができており、盛況でした。

なお、榎木美優さんが歌う「さつま町町民音頭」のCDは、役場商工観光課で1枚500円で販売しています。



初春のつどい 開催される

毎年恒例の初春のつどいが、1月14日(金)にインターナショナルゴルフリゾート東京セラで宮島孝男県議会議員や日高政勝さつま町長をはじめ、町議会議員、町行政、金融機関など関係団体や会員、青年部、女性部など約170名が参加して開催されました。

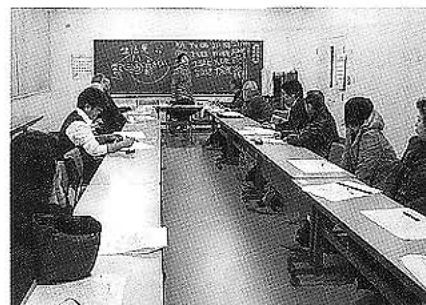
まず講演会が開催され、いよいよ九州新幹線が3月に全線開通することから「九州新幹線全線開業と滞在交流型の地域づくり」をテーマに(財)阿蘇地域振興デザインセンター事務局長の坂元英俊先生を講師にお迎えして行いました。

講演では、阿蘇一の宮の小さな門

街おこし指導事業講習会を開催

今年度は県連合会との共催で街おこし指導事業を実施し、主に虎居地区のアークード撤去後の街づくりを検討する講習会・勉強会を開催しており、今回の講習会は1月24日(月)に虎居地区公民館で開催され、講師には「NPO法人かごしま探検の会」代表理事の東川隆太郎先生をお招きして行われました。先生は歴史に大変詳しく、鹿児島島の魅力を観光・教育・街づくりに関連させる活動に従事され、県観光アドバイザー等も務められ、まち歩きなどをテーマにした観光マップの作成なども行われています。

当日は、1820年代の虎居・屋地の地図や明治初期の虎居の住居地図などを基に地域の歴史についても詳しく話され、街づくりにはコミュニティを如何に構築していくか、商店街や個店を支えるお客様と密に人間関係を築いていくことなどが話されました。また参加者から街の強みや弱みを挙げてもらい、改めて街を見直すよい機会となりました。



前町の地道な努力と地域で果たした役割についての体験談や地域全体の連携を密にして、滞在型交流人口の拡大に向けた情報を発信し続ける姿についての説明がありました。また、地域の特産品に磨きをかけ、人が楽しめる・滞在できる・足を運んでもらえるための条件整備に頑張っていることと話されました。

講演終了後は交流会が行われ、年1回の会員が集う会だけに思い思いに交流を深めていました。

また、会場の一角には「特産品コーナー」が設けられ、ヤーコンや南高梅(薩摩西郷梅)、ソース工房エンジエルハウスの6種類のドレッシングなどの展示・試食が行われ、多くの人が出てきました。また、町内で醸造された焼酎を町内で出たお茶で割った「さつま割り」も好評でした。

ホームページリニューアル

商工会のホームページをリニューアルし、11月1日に正式にオープンしました。これまでのホームページから一新し、職員が商工会のパソコンで入力「イベント・行楽情報」や「商工会からのお知らせ」「観光・見どころ」などの情報を掲載することができ、リアルタイムで情報発信が出来るようになっていきます。

また、「会員事業所紹介」コーナーもあり、先に案内を送付し申し込みをされた会員事業所が掲載されており、「おすすめ・会員情報」には会員事業所からパソコンで入力すれば売り出しなどのイベント情報やお得情報もアップでき、商工会のホームページに掲載することで情報発信ができるようになっていきます。

掲載の希望など、商工会本所までお問い合わせ下さい。



商工会ホームページアドレス <http://satsuma.kashoren.or.jp/>

さつま百縁祭が開催される

第14回さつま百縁祭が2月7日(月)に屋地・虎居の商店街や永野・求名・神子・鶴田などの商店や湯田・紫尾の各温泉も合わせて76事業所(団体)が参加して開催され、併せて盆進小前の通りでは恒例の宮之城初市(人形市)も開催されました。

当日は霜が降り寒い朝でしたが、午前10時のスタート時には太陽も昇り小春日和の中、買い物客は思い思いのペースで商店を回り買い物を楽しんでいました。

また、初市恒例となった宮之城人形も並び、イベントとして屋地の会場ではバナナの叩き売りや猿まわしなどの大道芸が行われ、虎居地区では18店舗が参加して、お買い物後にお店の人とジャンケンをして勝ったらタマゴのつかみ取りができる「虎居でトライ! TRY!」も行われ、また手打ちそばも振る舞われ訪れた買い物客は身も心も温めていました。



支所情報

第6回さつまフェスタが開催される

11月21日(日)薩摩総合運動公園で開催されました。当日は天候にも恵まれて例年以上に多くの方が来場され、市価よりも安い農産物や特産品の展示販売をはじめ、タマゴや球根のつかみ取りなどの各種ゲームコーナーや模擬上棟式などが行われ、ステージでは「じゃっどん小野ちゃん」夫婦の司会で五つ太鼓やダンス・吹奏楽などが行われました。

また、県内各地のB級グルメが参加した「S-1グランプリ」にエントリーしている「ちくりん大鍋」の無料試食会や町畜産振興会が「口蹄疫不況を吹き飛ばせ!」と題して実施した焼肉無料試食会には、多くの人が列をつくっていました。

最後には恒例の「お楽しみ抽選会」があり、地上デジタルテレビや草刈り機、自転車など盛りだくさんの賞品が準備され、当選番号が発表される度に観客は一喜一憂していました。

また、開催に先立ち6日(土)には、ひとつべ薩摩藩の皆さんが薩摩支所周辺の植木の枝落としや草払いなどの清掃作業を実施していただき、スッキリきれいになりました。ありがとうございました。

経営安定特別相談室のご案内

経営不振に陥ったときは「早期に適切な手を打つ」ことが重要で、経営安定に関するご相談に経営者の立場、経営者の視点で、あらゆる課題をサポートします。県商工会連合会には「経営安定特別相談室」があり、商工調停士を中心に弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士等の各分野の専門家が相談無料、秘密厳守で中小企業の倒産を防止するための、あらゆるご相談に応じています。詳しくは商工会本所・支所にお尋ね下さい。

新規会員紹介

(平成22年12月31日まで)

事業所名	代表者名	業種	地区
居酒屋一〇九	黒木 洋子	飲食業	屋地
天然温泉やち湯	後迫 成人	公衆浴場	屋地
食工房きあん	西牟田眞弓	飲食業	船木



自動車工場 1ZON (田原)

平成21年7月に日特宮之城工場前にオープンしました「自動車工場 1ZON」の市面です。自動車の板金・塗装をメインに車検・整備・販売など車のことなら何でもオールマイティに営業しており、特に板金塗装では仕上がりや環境を考え「塗装ブース」「エコ型シンナー」「一液型特殊変性ポリウレテル塗料」などを取り入れ、少しづつですがVOC削減にも力を入れていく工場です。独立開業したばかりで、まだまだ未熟者ですが、お客様から温かい言葉をかけてもらい元気に頑張っています。これからも初心を忘れぬようどこにも負けない仕上がりを目指して、日々努力し頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

事業所紹介コーナー



天然温泉やち湯 (屋地)

昨年8月にラドン温泉みやのじょうを「天然温泉やち湯」としてリニューアルオープン致しました。源泉そのままのお湯と地下水を使用した水風呂、広く清潔な脱衣所にはドライヤーを完備し、ゆっくりと温泉を楽しんで頂けます。また、家族湯も提供出来る様にと、ただいま準備中でございます。元気になる場所として、いつでも清潔に、そして笑顔でお待ち致しております。場所は、屋地の島田医院さんの向かいの茶色の建物の1階です。料金は大人250円、3歳以下小学生100円、その他に各種割引料金やお得な回数券などもございます。

必ずチェック 最低賃金！ <鹿児島県の最低賃金>

☆地域別最低賃金

鹿児島県最低賃金	時間額	効力発生日
	642円 (平成22年10月27日 までは630円)	平成22年10月28日

☆特定最低賃金(産業別最低賃金)

産業名	時間額	効力発生日
電子部品・デバイス・ 電子回路、電気機械器 具、情報通信機械器具 製造業(医療用計測器 製造業を除く、ただし 心電計製造業を含む)	692円 (平成23年1月4日 までは688円)	平成23年1月5日
百貨店 総合スーパー	672円 (平成23年1月7日 までは668円)	平成23年1月8日
自動車(新車) 小売業	710円 (平成22年12月23日 までは700円)	平成22年12月24日

最低賃金に関する
お問い合わせ先

※鹿児島労働局賃金室(電話099-223-8278)
※川内労働基準監督署(電話0996-22-3225)
※最低賃金テレフォンサービス(電話099-223-8881)
ホームページ: <http://www.kagoshima.plb.go.jp>

新規学卒者等の雇用確保について ~鹿児島県からのお願い~

県内の雇用情勢は依然として低水準で推移しており、特に高等学校・大学・短大生などの新規学卒者を取り巻く雇用環境は、依然として厳しい状況となっています。

県や鹿児島労働局・県教育委員会では、国や県の各種雇用支援事業・支援制度の普及を図り、雇用対策推進員等による求人開拓や就職面接会の拡充等を行い、新規学卒者等の就職支援策の充実に努めております。

会員事業所におかれましても、厳しい経済状況の中ではありますが、郷土鹿児島県の発展のため、高校生をはじめとする新規学卒者がひとりでも多くふるさと鹿児島で就労できるように、採用枠の確保及び採用選考の早期実施につきまして、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

既卒者を採用する企業を支援する 奨励金が創設されました

◎3年以内既卒者(新卒扱い)採用拡大奨励金

大学等を卒業後3年以内既卒者を新卒枠で正規雇用した事業主に、正規雇用での雇入れから6ヶ月経過後に100万円が支給されます。

◎3年以内既卒者トライアル雇用奨励金

中学・高校・大学等を卒業後3年以内の既卒者を有期雇用で育成し、その後、正規雇用に移行させた事業主の方に奨励金を支給します。

- ・有期雇用期間(原則3ヶ月):対象者1人につき月10万円
- ・有期雇用終了後の正規雇用から3ヶ月経過後に50万円

※ あらかじめハローワークへの求人提出が必要です。ご利用に当たっては、事前にハローワークへご相談下さい。

詳しくは、ハローワーク宮之城(電話 53-0153)までお問い合わせ下さい。

確定申告はお早めに!

確定申告の時期が近づいてきましたが、準備はお済みでしょうか?

確定申告期限(納付期限)は、以下のとおりです。

所得税・贈与税の確定申告期限:
平成23年3月15日(火)まで

消費税の確定申告期限:
平成23年3月31日(木)まで

国税庁のホームページに掲載している確定申告書等作成コーナーでは、画面案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書等を作成することができ、印刷して税務署に提出することもできます。

また、電子申告用データを作成すれば、電子申告(e-Tax)により申告を行うことができます。(贈与税を除く。)

詳しいことは、商工会本所・支所または川内税務署(電話 22-2830)までお問い合わせ下さい。

ひまわりほっとダイヤル 開設のお知らせ

日本弁護士連合会の「ひまわりほっとダイヤル」(全国共通専用電話番号 0570-001-240)が開設されました。

相談対象は、売掛金・貸付金の回収、買掛金・借入金の支払い交渉、労使交渉、各種社内規程の整備・模倣品対策・クレーム対応など中小企業が抱える法的問題の相談を行っています。

平成23年3月31日までは「無料相談キャンペーン」で、初回相談の30分間は無料となっています。

詳細につきましては、「ひまわりほっとダイヤル」のホームページ(<http://www.nichibenren.or.jp/ja/sme/>)をご覧ください。

主な融資制度のご案内

平成23年1月17日現在

制度名	限度額	利率	保証人	期間	
日本政策金融公庫	普通貸付	4,800万円	2.25% (5年以内)	1名以上	運転 5年以内 設備 10年以内
	経営改善貸付	1,500万円	1.95%	不要	運転 7年以内 設備 10年以内
	教育資金貸付	300万円	2.75% (母子家庭:2.35%)	1名以上 保証基金も有り	15年以内
県中小企業制度融資	中小企業振興資金	運転 5,000万円 設備 7,000万円	2.4% (3年超5年以内)	保証期間の定めるところによる	運転 7年以内 設備 15年以内
商工貯蓄共済	積立金範囲内融資	範囲内	0.3~0.8%	不要	運転 5年以内 設備 7年以内
	積立金3倍以内融資	積立額の3倍以内	1.1~1.6%	1名以上	生活 3年以内

※県中小企業制度融資には、別途保証料が必要です。(経営内容に応じた保証料率が適用されます。)

※日本政策金融公庫の教育資金貸付は、所得制限等があります。